

令和6年度 シラバス兼授業計画書

学科名	未来創造IT学科	科目名	卒業研究		
授業種類	実技	履修区分	必修	履修時期	通年
単位数	4単位	担当教員	野木政延		
授業 内 容	《授業概要》				
	<p>本授業では、これまでに学んだ授業内容を振り返りながら学んだシステム開発手法やプログラミングなどの知識・スキルをベースに、IT学科の教員からの指導を受け、卒業研究(制作)のテーマを企画し、そのテーマについて実際のシステム開発を行うことを目的とします。</p> <p>また、卒業研究(制作)のテーマ選定については、実際にシステム活用できる実践的なテーマ選定をしていきます。さらに本卒業研究を通じて、一連のシステム開発工程を実践し、チームによるプロジェクト開発を行うことにより、将来、ITエンジニアとして社会にでた時を想定した作業に取り組む姿勢などについても学んでいきます。</p>				
1	《学習の到達目標》				
	<p>1 これまでに学んだ知識・スキルを活用し、卒業研究テーマ制作を完遂させる。</p> <p>2 卒業研究テーマ制作を通じ、プロジェクト開発工程を体験する。</p> <p>3 チームによる開発作業を体験する。</p>				
授業計画					
前期			後期		
4月	ガイダンス、テーマ検討・選定①		9月	開発環境構築①、②	
	テーマ検討・選定②、③			構築・実装①、②	
	テーマ検討・選定④、企画・計画①			構築・実装③、④	
5月	企画・計画②、③		10月	構築・実装⑤、⑥	
	企画・計画④、⑤			構築・実装⑦、⑧	
	要件定義①、②			構築・実装⑨、⑩	
6月	要件定義③、④		11月	構築・実装⑪、⑫	
	要件定義⑤、⑥			構築・実装⑬、⑭	
	基本設計①、②			構築・実装⑮、⑯	
7月	基本設計③、④		12月	テスト・修正①、②	
	基本設計⑤、⑥			テスト・修正③、④	
	詳細設計①、②			テスト・修正⑤、⑥	
8月	詳細設計③、④		1月	テスト・修正⑦、⑧	
	詳細設計⑤、⑥			後期まとめ、成果発表準備	
	前期まとめ			成果発表	
前期試験(成果物)			後期試験(成果物)		
教科書 参考書	※1年次に習得したシステム開発手法、プログラミングなどの知識・スキル				
成績評価	開発工程での成果物(ドキュメント)と開発システム完成を到達目標とする。 【評価方法】 1.授業態度 20% 2.成果物(ドキュメント、開発システム) 80%				
履修上の 留意点	PCを使用したシステム開発のため、以下の推奨スペックを満たすPCが必要です。お使いのPCが以下の推奨スペックを満たしていない場合、スムーズに学習を進める事ができない可能性があります。 要件) OS:Windows8 / Windows10 / Windows11 CPU:インテルcore i5以上、メモリ:8GB以上、ハードディスク:256GB以上				